



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月7日

上場会社名 株式会社 有沢製作所  
 コード番号 5208 URL <http://www.arisawa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有沢 悠太  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経営企画部担当 (氏名) 増田 竹史  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

上場取引所 東  
 TEL 025-524-7101

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	22,599	0.5	1,321	23.7	1,440	44.4	894	
2019年3月期第2四半期	22,707	17.6	1,732	9.2	2,590	18.8	1,775	14.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,196百万円 ( %) 2019年3月期第2四半期 1,310百万円 ( 31.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	24.81	
2019年3月期第2四半期	49.16	48.77

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	74,184	49,109	62.6	1,350.59
2019年3月期	73,096	53,462	69.3	1,397.78

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 46,404百万円 2019年3月期 50,626百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		30.00	30.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の配当は未定です。

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,600	1.9	3,050	2.2	3,200	25.5	1,050	63.3	30.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料3ペ - ジ<sup>1</sup>「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照願います。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	36,326,524 株	2019年3月期	36,226,224 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,967,700 株	2019年3月期	7,378 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	36,032,251 株	2019年3月期2Q	36,110,689 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算説明会の資料の入手方法について)

当社は、2019年11月8日(金)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会のプレゼンテーション資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(企業結合等関係)	12
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中の貿易摩擦による世界経済への影響や中国経済の減速等により、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の当第2四半期連結累計期間の売上高は、225億99百万円（前年同期比0.5%減）となりました。また、損益は営業利益13億21百万円（前年同期比23.7%減）、経常利益14億40百万円（前年同期比44.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は8億94百万円（前年同期は、17億75百万円の純利益）となりました。この損失の主たる要因は、第3四半期に行いますポラテクノ株式の売却に関する税金費用15億84百万円の計上が第2四半期にあったことによるものです。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

（電子材料）

フレキシブルプリント配線板材料の販売は増加しましたが、リジッドプリント配線板材料の販売が減少したこと等により、売上高は144億53百万円と前年同期に比べ2億45百万円（前年同期比1.7%）減少しました。

（産業用構造材料）

水処理用圧力容器の販売は減少しましたが、航空機用材料の販売が増加したこと等により、売上高は43億34百万円と前年同期に比べ76百万円（前年同期比1.8%）増加しました。

（電気絶縁材料）

重電機用絶縁材料の販売が減少したことから、売上高は15億53百万円と前年同期に比べ42百万円（前年同期比1.1%）減少しました。

（ディスプレイ材料）

3D関連材料の販売が堅調に推移したことから、売上高は18億67百万円と前年同期に比べ4億61百万円（前年同期比3.7%）増加しました。

（その他）

売上高は3億91百万円と前年同期に比べ12百万円増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて10億88百万円増加し、741億84百万円となりました。これは主に、有形固定資産が13億16百万円増加したことによるものであります。負債は、前連結会計年度末に比べて54億40百万円増加し、250億74百万円となりました。これは主に、短期借入金が33億53百万円増加したことによるものであります。純資産は、前連結会計年度末に比べて43億52百万円減少し、491億9百万円となりました。これは主に、利益剰余金が19億80百万円減少したこと、自己株式の取得により19億63百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期業績につきましては、当第2四半期累計期間連結業績を踏まえ、2019年8月27日に公表いたしました連結業績予想を以下の通り修正いたします。

2020年3月期通期連結業績予想の修正

(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	45,600	3,050	3,400	1,350	37.24
今回修正予想 (B)	45,600	3,050	3,200	1,050	30.56
増減額 (B - A)	—	—	△200	△300	
増減率 (%)	—	—	△5.9	△22.2	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	44,728	3,119	4,297	2,861	79.15

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,193,697	8,756,255
受取手形及び売掛金	16,127,374	16,266,512
有価証券	1,401,188	1,538,322
商品及び製品	4,012,943	3,305,089
仕掛品	1,941,748	2,039,559
原材料及び貯蔵品	3,378,698	3,646,523
その他	1,190,214	1,747,005
貸倒引当金	△668,052	△600,508
流動資産合計	35,577,813	36,698,759
固定資産		
有形固定資産	11,998,454	13,314,867
無形固定資産		
のれん	219,309	190,067
その他	175,923	204,021
無形固定資産合計	395,233	394,089
投資その他の資産		
投資有価証券	23,142,852	22,412,487
その他	2,125,569	1,545,184
貸倒引当金	△143,823	△180,725
投資その他の資産合計	25,124,598	23,776,947
固定資産合計	37,518,286	37,485,904
資産合計	73,096,100	74,184,664

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,105,195	6,119,850
1年内償還予定の社債	36,800	36,800
短期借入金	5,394,122	8,748,226
1年内返済予定の長期借入金	779,820	657,972
未払法人税等	300,788	679,867
賞与引当金	510,407	638,484
役員賞与引当金	3,957	2,915
その他	3,041,830	2,978,649
流動負債合計	16,172,921	19,862,765
固定負債		
社債	128,000	109,600
長期借入金	1,265,465	1,197,759
退職給付に係る負債	626,885	639,950
資産除去債務	92,502	91,783
その他	1,348,196	3,172,838
固定負債合計	3,461,049	5,211,931
負債合計	19,633,971	25,074,697
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,541,693	7,570,716
資本剰余金	6,653,615	6,682,708
利益剰余金	35,130,363	33,149,684
自己株式	△4,764	△1,968,516
株主資本合計	49,320,907	45,434,592
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	745,120	653,518
繰延ヘッジ損益	443	1,721
為替換算調整勘定	707,571	434,530
退職給付に係る調整累計額	△147,916	△119,617
その他の包括利益累計額合計	1,305,219	970,152
新株予約権	144,419	147,200
非支配株主持分	2,691,582	2,558,021
純資産合計	53,462,129	49,109,966
負債純資産合計	73,096,100	74,184,664

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	22,707,154	22,599,910
売上原価	18,496,710	18,771,640
売上総利益	4,210,443	3,828,270
販売費及び一般管理費	2,477,449	2,506,776
営業利益	1,732,994	1,321,493
営業外収益		
受取利息	163,334	155,386
受取配当金	50,256	56,811
持分法による投資利益	360,187	—
為替差益	295,978	—
その他	212,129	154,975
営業外収益合計	1,081,887	367,172
営業外費用		
支払利息	41,176	47,116
投資有価証券償還損	31,592	61,160
貸倒引当金繰入額	95,887	—
その他	55,883	139,886
営業外費用合計	224,541	248,163
経常利益	2,590,340	1,440,502
特別利益		
固定資産売却益	441	—
投資有価証券売却益	65,010	—
新株予約権戻入益	6,601	14,229
その他	6,790	—
特別利益合計	78,843	14,229
特別損失		
固定資産除却損	7,435	5,146
投資有価証券評価損	—	9,287
その他	—	2,894
特別損失合計	7,435	17,328
税金等調整前四半期純利益	2,661,748	1,437,402
法人税等	740,349	2,202,543
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,921,399	△765,140
非支配株主に帰属する四半期純利益	146,165	128,973
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,775,233	△894,114



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,921,399	△765,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,288	△91,621
繰延ヘッジ損益	△7,057	1,277
為替換算調整勘定	△488,849	△258,975
退職給付に係る調整額	13,526	17,126
持分法適用会社に対する持分相当額	△102,046	△98,834
その他の包括利益合計	△610,714	△431,026
四半期包括利益	1,310,684	△1,196,167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,336,467	△1,229,181
非支配株主に係る四半期包括利益	△25,782	33,014

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,661,748	1,437,402
減価償却費	902,319	961,595
のれん償却額	29,241	29,241
株式報酬費用	23,965	26,820
新株予約権戻入益	△6,601	△14,229
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	100,835	△24,410
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,549	128,076
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△82	39
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,097	△1,041
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	23,207	37,707
投資有価証券償還損益 (△は益)	△13,698	40,413
受取利息及び受取配当金	△213,591	△212,197
支払利息	41,176	47,116
為替差損益 (△は益)	△137,454	26,894
持分法による投資損益 (△は益)	△360,187	16,672
持分変動損益 (△は益)	△6,790	—
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△65,010	2,894
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	9,287
関係会社清算損益 (△は益)	—	750
固定資産売却損益 (△は益)	△619	△63
有形固定資産除却損	2,426	1,359
売上債権の増減額 (△は増加)	△946,055	△368,380
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△86,007	254,274
仕入債務の増減額 (△は減少)	△262,819	83,394
未払消費税等の増減額 (△は減少)	141,268	78,096
その他の資産の増減額 (△は増加)	△108,761	△287,353
その他の負債の増減額 (△は減少)	△30,059	△124,340
小計	1,681,802	2,150,019
利息及び配当金の受取額	293,018	309,747
利息の支払額	△42,011	△45,422
法人税等の支払額	△848,043	△195,569
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,084,766	2,218,775

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△106,000
有形固定資産の取得による支出	△1,075,368	△1,294,806
有形固定資産の売却による収入	1,758	—
無形固定資産の取得による支出	△25,113	△50,250
投資有価証券の取得による支出	△1,315,662	△194,899
投資有価証券の売却による収入	890,254	380,724
貸付けによる支出	△20,000	—
貸付金の回収による収入	33,760	8,510
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	—	8,109
その他の収入	55,672	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,454,698	△1,248,612
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△211,650	3,495,808
長期借入れによる収入	441,600	994,000
長期借入金の返済による支出	△542,270	△1,147,154
リース債務の返済による支出	△10,830	△10,063
社債の償還による支出	△18,400	△18,400
長期未払金の返済による支出	△57,586	△57,586
株式の発行による収入	115,765	48,306
自己株式の取得による支出	△175	△2,285,268
配当金の支払額	△1,220,470	△1,083,648
非支配株主への配当金の支払額	△191,154	△166,575
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,695,171	△230,582
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39,209	△80,727
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,104,313	658,853
現金及び現金同等物の期首残高	8,832,805	7,718,682
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,728,492	8,377,536

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号(リース)の適用)

当社グループのIFRS適用子会社は、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」(2016年1月公表)(以下、IFRS第16号)を適用しております。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

過去にIAS第17号を適用してオペレーティング・リースに分類した借手としてのリースについては、適用開始日に、使用権資産及びリース負債を認識しております。

また、投資その他の資産のその他に含めていた一部の資産について使用権資産への振替を行っております。

本基準の適用に伴い、四半期連結貸借対照表は有形固定資産372,024千円、流動負債のその他31,850千円、固定負債のその他299,701千円がそれぞれ増加し、投資その他の資産のその他41,461千円が減少しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,698,956	4,257,503	1,569,732	1,801,587	22,327,780	379,374	22,707,154
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	396,797	396,797
計	14,698,956	4,257,503	1,569,732	1,801,587	22,327,780	776,171	23,103,952
セグメント利益	1,385,729	742,434	230,980	80,109	2,439,252	108,260	2,547,513

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、「注記事項(企業結合等関係)」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額によっております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,439,252
「その他」の区分の利益	108,260
セグメント間取引消去	△54,424
のれんの償却額	△29,241
全社費用(注)	△703,377
棚卸資産の調整額	△27,476
四半期連結損益計算書の営業利益	1,732,994

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,453,033	4,334,451	1,553,213	1,867,634	22,208,333	391,577	22,599,910
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	389,894	389,894
計	14,453,033	4,334,451	1,553,213	1,867,634	22,208,333	781,471	22,989,804
セグメント利益	1,110,657	621,995	173,715	150,172	2,056,540	108,274	2,164,814

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,056,540
「その他」の区分の利益	108,274
セグメント間取引消去	△40,173
のれんの償却額	△29,241
全社費用(注)	△747,694
棚卸資産の調整額	△26,212
四半期連結損益計算書の営業利益	1,321,493

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(企業結合等関係)

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

2017年11月30日に行われた株式会社サトーセンとの企業結合について前第2四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前第3四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されており、暫定的に算定されたのれんの金額355,527千円は、会計処理の確定により63,115千円減少し、292,412千円となっております。のれんの減少は、無形固定資産のその他が95,039千円、固定負債のその他が31,923千円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書へ与える影響は軽微であります。

(重要な後発事象)

(持分法適用関連会社の株式譲渡)

当社は、2019年8月27日付けで、日本化薬株式会社（以下「公開買付者」といいます。）との間で公開買付応募契約を締結し、当社の持分法適用関連会社である株式会社ボラテクノの株式9,280,000株全てを、公開買付者が実施する2019年8月28日から2019年10月10日までを公開買付期間とする公開買付けに応募しました。

本公開買付けは2019年10月10日の公開買付期間満了により成立し、2019年10月18日に本公開買付けの決済が完了しております。これにより、株式会社ボラテクノは当社の持分法適用関連会社から除外されることとなります。

譲渡株式数	9,280,000株
譲渡価額	9,215,040千円
投資有価証券売却益	1,253,012千円